

一括記録請求結果ファイル (共通フォーマット形式)

概要													
一括記録請求結果ファイル(共通フォーマット形式)・エラーファイル(共通フォーマット形式)をダウンロードする場合のフォーマット。													
基本情報													
利用頻度・利用タイミング	随時						フォーマット	テキスト					
プロトコル	HTTP						デリミタ	なし					
繰返しルール	データレコード(データレコード区分、記録番号)						改行コード	なし					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 必須欄 '○' 必須 '△' 任意、または条件により設定されることがある '-' 設定なし(初期値を設定) </div>													
備考	<p>マルチヘッダを認める。エンドレコードは、1ファイルにつき1レコードが最後に存在する。 どんさいネット標準フォーマット(固定長テキスト形式)1.2版の配信1に準拠しているが、エラー情報の詳細項目は、《電子記録債権取引システム》独自のフォーマットである。</p> <p>どんさいネット標準フォーマットでは「データレコード(一括結果通知、正常)」および「データレコード(一括結果通知、エラー)」の2種類であるが、《電子記録債権取引システム》では「データレコード」の1種類で提供する。</p> <p>論理データ型欄が半角数字項目かつ、必須欄が'△'もしくは'-'となる場合は半角スペースを設定する。</p>												
ファイル項目													
項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰返し	規定値	備考
1	-	ヘッダレコード	ヘッダレコード	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-
2	○	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-	1	1:ヘッダレコード
3	○	種別コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	○	○	○	○	-	80	80:発生・譲渡通知
4	○	文字コード区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-		0:JIS
5	○	通知作成日	ヘッダレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	-		YYYYMMDD
6	-	通知先情報	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-
7	○	利用者番号	ヘッダレコード	半角英数字	9	9	○	○	○	○	-		-
8	○	法人名/個人事業者名カナ	ヘッダレコード	半角	30	30	△	△	△	△	-		先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
9	○	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	-		-
10	○	金融機関名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	△	△	-		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
11	○	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	-		-
12	○	支店名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	△	△	-		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
13	○	預金種目	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-		1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する
14	○	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	-		右詰め残り前ZERO
15	○	ダミー	ヘッダレコード	半角	204	204	-	-	-	-	-		スペース
16	-	データレコード	データレコード	-	-	-	○	○	○	○	1以上	-	-
17	○	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-	2	2:データレコード
18	○	データレコード区分	データレコード	半角数字	2	2	○	○	○	○	-		01:発生(債務者請求方式) 02:発生予約(債務者請求方式) 03:発生(債権者請求方式) 04:発生予約(債権者請求方式) 05:譲渡 06:譲渡予約 07:分割譲渡 08:分割譲渡予約 ※発生(債務者請求方式)、発生(債権者請求方式)、譲渡、分割の各請求については、請求が先日付で行われた時、それぞれ「02」、「04」、「06」、「08」を設定する。
19	-	義務者情報	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	エラーの場合、任意設定となる。
20	○	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	-		先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
21	○	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	-		-
22	○	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	-		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
23	○	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	-		-
24	○	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	-		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
25	○	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-		1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰り返し	規定値	備考
26	○	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	-		右詰め残り前ZERO
27	-	権利者情報	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	エラーの場合、任意設定となる。
28	○	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	-		先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
29	○	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	-		-
30	○	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	-		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
31	○	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	-		-
32	○	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	-		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
33	○	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-		1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する
34	○	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	-		右詰め残り前ZERO
35	○	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○	○	○	○	-		右詰め残り前ZERO エラーの場合、任意設定となる。
36	○	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	-		YYYYMMDD エラーの場合、任意設定となる。
37	○	譲渡制限有無フラグ	データレコード	半角数字	1	1	○	○	-	-	-		0:制限なし 1:金融機関のみに制限 データレコード区分「01」～「04」の場合のみ設定する。 エラーの場合、任意設定となる。
38	○	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	○	○	○	○	-		データレコード区分「01」～「04」:正常の場合のみ設定する。 データレコード区分「05」、「06」:正常、エラーいずれも設定する。 データレコード区分「07」、「08」:正常の場合、分割債権の記録番号を設定する。エラーの場合、原債権の記録番号を設定する。
39	○	依頼人Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△	△	△	△	-		左詰め残りスペース エラーの場合、任意設定となる。
40	○	電子記録年月日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	-		YYYYMMDD エラーの場合、任意設定となる。
41	○	取消区分	データレコード	半角数字	1	1	△	△	△	△	-		1:取消 エラーの場合、任意設定となる。
42	○	エラー区分	データレコード	半角数字	1	1	△	△	△	△	-		エラー通知の際に設定する。 1: エラー :当該レコードに業務エラー等があることを示す。 2: エラー(連鎖):当該レコード単体では業務エラー等が無いものの、同一ファイル内の別レコードのエラーに伴い、エラー扱いとなったことを示す。(一括請求では、全件正常の場合に一括で記録処理を行う仕様となっている。) 正常の場合は設定なし(初期値を設定)
43	-	エラー情報	-	-	-	-	△	△	△	△	-	-	エラーが3つ以上あっても、還元するエラーは2つである。 正常の場合は設定なし(初期値を設定)
44	○	エラーコード1	データレコード	半角	10	10	△	△	△	△	-		エラー区分「1」の場合のみ、エラーコードを設定する。 左詰め残りスペース
45	○	項目番号1	データレコード	半角	3	3	△	△	△	△	-		エラー区分「1」の場合のみ設定する。 エラーの原因となった FL_CMN_001_01_01_01_一括記録請求ファイル(集信1)のエラー項目番号を設定する。 左詰め残りスペース
46	○	エラーコード2	データレコード	半角	10	10	△	△	△	△	-		エラー区分「1」の場合のみ、エラーコードを設定する。 エラーが2個以上ある場合に設定する。 左詰め残りスペース
47	○	項目番号2	データレコード	半角	3	3	△	△	△	△	-		エラー区分「1」の場合のみ設定する。 エラーが2個以上ある場合に設定する。 エラーの原因となった FL_CMN_001_01_01_01_一括記録請求ファイル(集信1)のエラー項目番号を設定する。 左詰め残りスペース

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰り返し	規定値	備考
48	0	ダミー	データレコード	半角	4	4	-	-	-	-	-	-	スペース
49	0	ダミー	データレコード	半角	28	28	-	-	-	-	-	-	スペース
50	-	トレーラレコード	トレーラレコード	-	-	-	○	○	○	○	1	-	-
51	0	データ区分	トレーラレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-	8	8:トレーラレコード
52	0	合計件数	トレーラレコード	半角数字	6	6	○	○	○	○	-	-	右詰め残り前ZERO
53	0	合計金額	トレーラレコード	半角数字	12	12	○	○	○	○	-	-	右詰め残り前ZERO 債権金額の合計が1兆円以上になった場合にALL9を設定
54	0	ダミー	トレーラレコード	半角	281	281	-	-	-	-	-	-	スペース
55	-	エンドレコード	エンドレコード	-	-	-	○	○	○	○	1	-	-
56	0	データ区分	エンドレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	-	9	9:エンドレコード
57	0	ダミー	エンドレコード	半角	299	299	-	-	-	-	-	-	スペース
ヘッダレコード				レコード長合計	300	300							
データレコード				レコード長合計	300	300							
トレーラレコード				レコード長合計	300	300							
エンドレコード				レコード長合計	300	300							